

# Platon レポート作成ツールリリースノート

※Platon ver1.9.0以降に対応

---

**バージョン: 1.0.4**

リリース日: 2024年3月26日

---

## 機能追加・機能改善

1. 講座別・個人別の進捗レポートを出力できるように改善しました。

## 不具合修正

1. コース選択プルダウンのコースカテゴリーの階層が正しく表示されない問題を修正
2. THiNQコンテンツのテキスト入力問題で、大文字・小文字で回答が区別され、「設問別解答状況レポート」の集計人数が正しく出力されない問題を修正
3. 「アンケート回答状況レポート」内の項目名「解答」を「回答」に修正
4. MP4、Youtubeの進捗が正しく出力されるよう修正
5. 「設問別解答状況レポート」の「解答状況(平均/中央値)」が出力されない問題を修正
6. 「無効」の受講者が出力される場合がある問題を修正

---

**バージョン: 1.0.3**

リリース日: 2021年1月28日

---

## 不具合修正

1. レポート出力時に「エラーが発生しました。既に存在するファイルを作成することはできません」とエラーが表示され、レポートが出力されない不具合を修正

なお、これらのエラーは、次の場合に発生していました。

- Platon上のTHiNQコンテンツに画像等のリソースを多く使用している場合。

---

## バージョン: 1.0.2.1

リリース日: 2020年1月22日

---

### 不具合修正

2. 集計対象の解答結果(SCORM cmi.score.raw)の得点で小数点のデータが存在した場合、集計処理時にエラーが発生し、レポート出力が行えない不具合を修正

---

## バージョン: 1.0.2

リリース日: 2019年12月13日

---

### 機能追加・機能改善

1. Platon上で回答されたTHiNQ Xeコンテンツの回答結果が集計できるように機能追加
2. Platonとの接続設定で個別のプロキシを設定できるように機能追加

### 不具合修正

1. 個人別詳細で対象者が0人の場合にエラーが発生し、集計処理がエラーとして中断されてしまう不具合を修正

---

## バージョン: 1.0.1.6

リリース日: 2019年2月26日

---

### 不具合修正

1. レポート出力時に「指定されたキーはディレクトリ内に存在しませんでした」、「インデックスが配列の境界外です」とエラーが表示され、レポートが出力されない不具合を修正

なお、これらのエラーは、次の場合に発生していました。

- Platon上のTHiNQコンテンツを差し替え、差し替え前後でコンテンツで大きな変化(設問数の増減)がある場

合に発生

- THiNQコンテンツ側の各設問内の問題IDが順不同(順番にID1、2、3ではない、又は、歯抜け)の場合に発生

---

**バージョン: 1.0.1.5**

リリース日: 2018年11月9日

---

## 機能追加・機能改善

1. 個人別詳細で受講者毎に改ページできるようになりました。

---

## バージョン: 1.0.1.4

リリース日: 2018年9月12日

---

### 不具合修正

1. Platonサーバのhttps暗号化のバージョンが新しい場合に接続できない事がある不具合を修正
  2. レポート作成ボタンが連打できてしまう不具合を修正
- 

## バージョン: 1.0.1.2

リリース日: 2017年5月1日

---

### 不具合修正

1. THiNQ教材自体にデータ不整合が発生していた時、該当するテスト/アンケート結果レポートが出力出来ない不具合を修正
  2. THiNQ教材で「無回答」があった場合に、その人数が含まれない誤った集計結果が出力される不具合を修正
- 

## バージョン: 1.0.1.1

リリース日: 2017年2月27日 ※Platon対応バージョン: ver1.9.1.1

---

### 不具合修正

1. レポート作成ツール1.0.1.0で発見された軽微な不具合の修正
- 

## バージョン: 1.0.1

リリース日: 2016年12月22日 ※Platon対応バージョン: ver1.9.1

---

### 不具合修正

1. 特定のPlaton内のデータの状態でレポート作成ツールが異常終了する不具合を修正
-

**バージョン: 1.0.0**

リリース日: 2016年8月12日 ※Platon対応バージョン:ver1.9.0

---

新規リリース